



事業主体



秋田県

〒010-8570 秋田県秋田市山王四丁目1番1号
Tel. 018-860-1111

設計・施工



〒101-0041 東京都千代田区神田須田町一丁目25番地 JR神田万世橋ビル
Tel. 03-6853-7300

事業者



秋北エコリソースマネジメント株式会社

〒017-0878 秋田県大館市川口中川口1 (大館処理センター敷地内)
Tel. 0186-59-6550



秋田県県北地区広域汚泥資源化事業
汚泥資源化施設

持続可能な未来づくりを目指して 私たちが今できること…

秋田県県北地区広域汚泥資源化事業は、県北地区の生活排水処理汚泥（下水、くみ取りし尿、浄化槽、農業集落排水等）から資源化物を製造し、継続的な汚泥処理形態を維持するとともに、資源化物を長期的かつ安定的に製造するものです。
秋田県と市町村、民間企業が連携する新たな取り組みで、「秋田モデル」として注目されています。

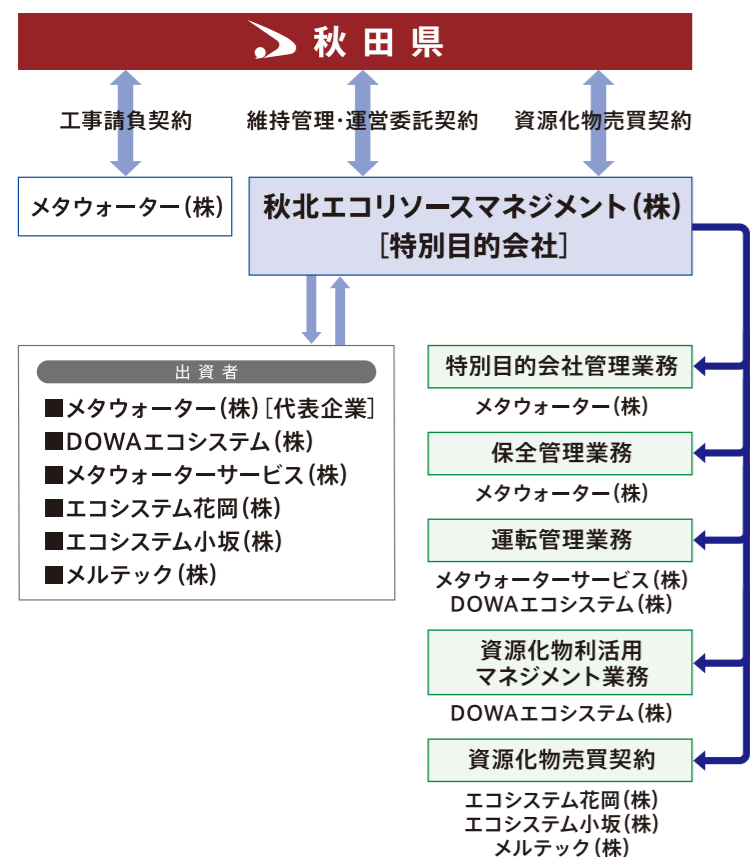
事業概要

- 事業名：秋田県県北地区広域汚泥資源化事業
- 事業場所：秋田県大館市川口字中川口1（大館処理センター敷地内）
- 事業方式：DBO方式（Design, Build and Operate）*
* 施設の設計（Design）、施工（Build）および維持管理・運営（Operate）を一括で実施
- 事業期間：①設計・施工／2017年5月26日～2020年3月31日
②維持管理・運営／2020年4月1日～2040年3月31日
- 処理量：22t/日（定格）

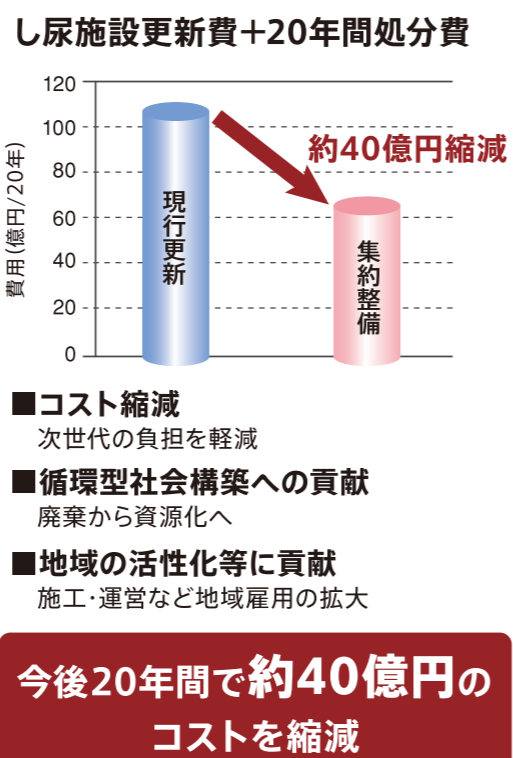
資源化施設概要

- 処理方式：集約した原料汚泥を「炭化方式」により資源化⇒資源化物は利活用
- 処理汚泥量：原料汚泥約7,800 ton/年を資源化処理

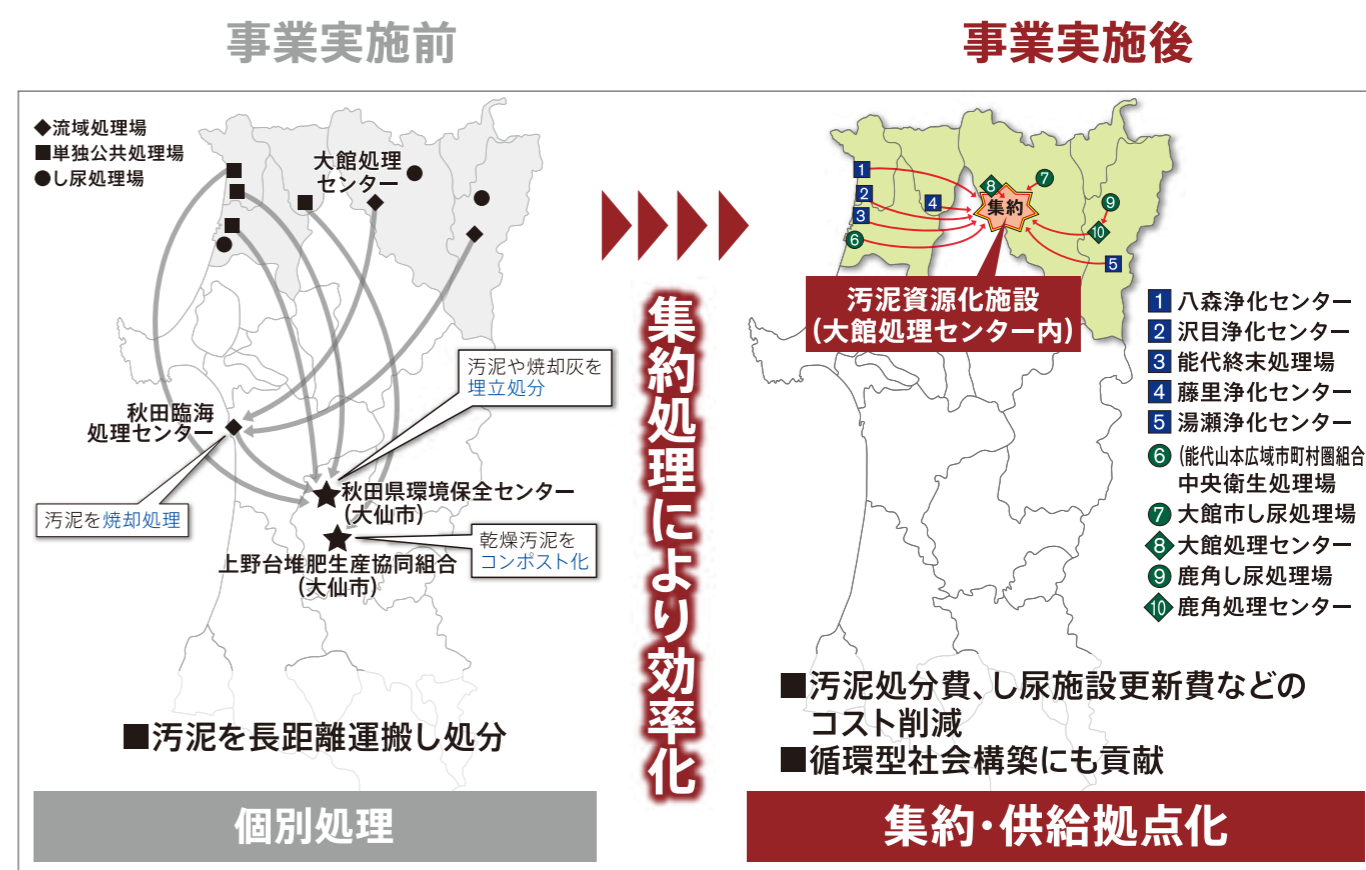
事業スキーム



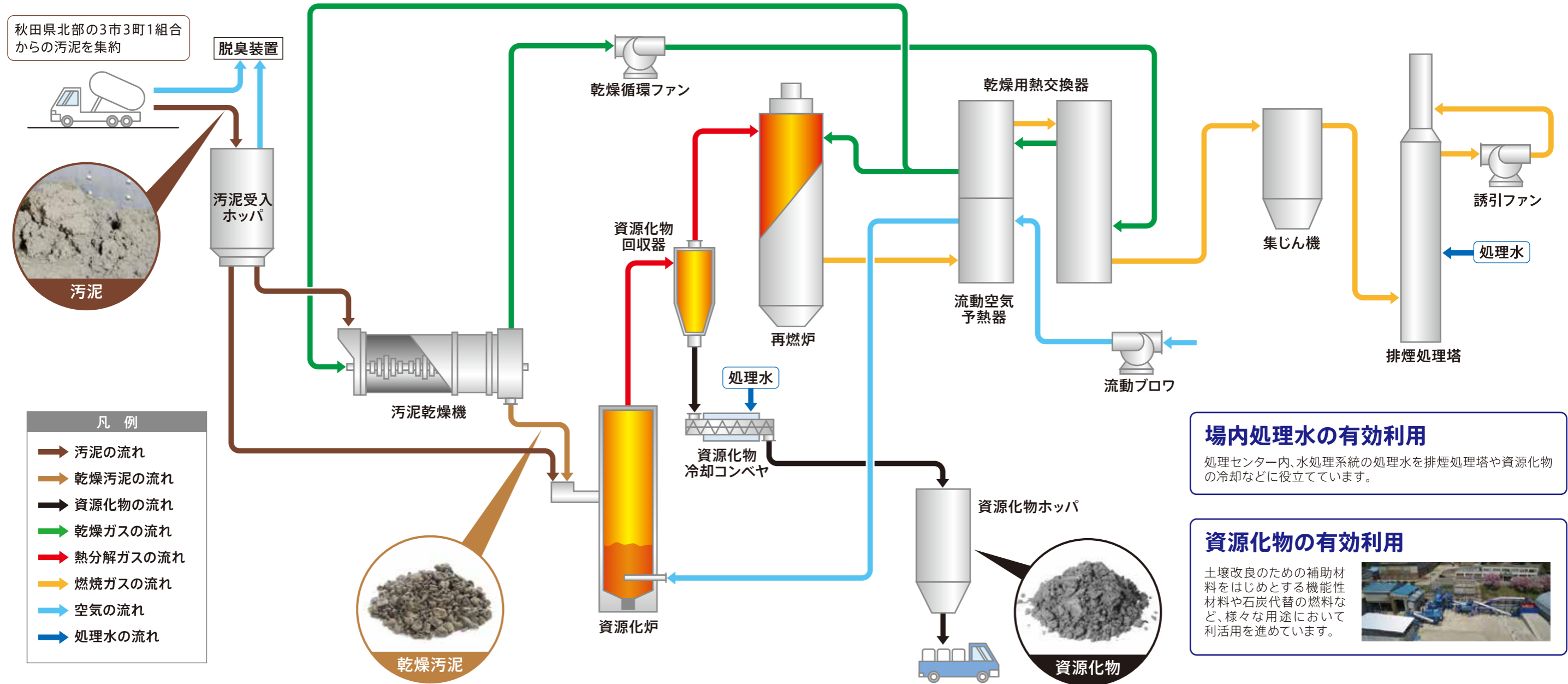
事業の効果



汚泥処理スキーム



汚泥資源化施設フロー



汚泥受入設備
秋田県北部の3市3町1組合からの汚泥を集約して受け入れます。



汚泥乾燥機
約500℃の熱風で水分20%となるまで汚泥を乾燥させます。



資源化炉
汚泥を約780℃の高温で熱分解し、資源化物(炭化物)を製造します。



資源化物回収器
資源化物と熱分解ガスを遠心力により分離して、回収器の底部より資源化物を回収します。



再燃炉
資源化炉から排出される熱分解ガスと乾燥ガスを約900℃の高温で完全燃焼させ、未燃分を分解してN₂O*排出量を低減させます。
*N₂O:一酸化二窒素の略。CO₂の298倍の温室効果があるガス。



資源化物搬出設備
資源化物をフレキシブルコンテナに詰め、利活用先へ搬出します。



中央監視室
汚泥搬入から資源化物搬出まで施設内の全設備を監視・操作します。